



舞鶴市ボランティアセンター、舞鶴市成年後見支援センター 、舞鶴市共同募金会事務局、舞鶴災害ボランティアセンター

〒625-0087 舞鶴市字余部下1167(中総合会館 3F)

TEL.0773-62-7044 FAX.0773-62-7039

E-mail maizuru-shakyo@jasmine.ocn.ne.jp URL http://www.kyoshakyo.or.jp/maizuru/



報告 台風21号災害 災害ボランティアセンター活動報告

平成29年台風21号により、本市の多くの住宅に浸水被害などが発生しました。床上浸水、床下浸水、一部損壊な ど多くの被害が発生したことから災害救助法も適用されました。

舞鶴災害ボランティアセンター(事務局本会)は被災者の一日も早い生活復旧のため、被災者のニーズと災害ボ ランティアを募り、両者をつなげることでボランティアによる災害復旧活動を実施しました。







活動記録

開設期間 平成29年10月25日~10月29日 開設場所 舞鶴21ビル西側 依頼件数 31件 ボランティア数 216名 総スタッフ数 延べ54名

短期間の募集でしたが、個人・団体を含め200名を超える方 にお集まりいただき、本センターに寄せられた依頼の全てに 対応することができました。ご協力ありがとうございました。 被災された方々の一日も早い復旧をお祈りいたします。





舞鶴災害ボランティアメール登録をお願いします

災害はいつ起こるかわかりません。一旦災害が起こると、ボランティアの募集を早急に行う必 要があります。このため、舞鶴災害ボランティアセンターではボランティア活動ができる方に事 前にメール登録をしていただき、効率的にボランティア募集ができる体制づくりをすすめていま す。是非メール登録をお願いします。

右のQRコードから登録をお願いします。空メールを送るだけで登録完了です。 ※QRコードが読み取れない場合は直接 mv.saigai@gmail.com へ空メールを。



報告

障害者週間(12月3日~12月9日)啓発事業

みんなですすめよう 共に生きるまちづくりを

障害者週間を広く知っていただき、障がい者福祉への理解と関心を深め、障がいのある方もない方も安心して生きいきと暮らすことのできる社会づくりのため、障がい者団体、福祉施設、ボランティア団体等とともに様々な取り組みを行いました。



障害者週間を前に、ボランティアの皆さんの手で市内各所にのぼり旗・横断幕を設置したほか、福祉団体の公用車に啓発マグネットを設置しました。



12月2日には、らぽーるとバザールタウンに分かれて、障がい者団体の方々など約50名で街頭啓発活動を行いました。



12月5日には集会を開催。約130名の方にご参加いただき、障がい者団体、ボランティア団体の公演・発表や、舞鶴警察署の講演を聞きました。

報告元気いっぱいスポーツの秋

障がいのある方の体を動かす機会となるよう、この時期には様々なスポーツの集いが開催されています。 多くのボランティアの協力の下、盛大に開催されました。



11月15日、東体育館で 第36回ふれあいレクリ エーションが開催されま した。

支援学校・支援学級に 通う子どもたちが一堂に 会し、レクリエーションを 通して交流の輪を広げま した。



10月24日、文化公園体育館で第43回福祉スポーツの集いが開催されました。

障がいのある方や高齢者が集い、スワロビクスや約20種類の軽スポーツで楽しみました。

報告 舞鶴のタカラモノを再発見

「Xにチャレンジ」~見つける・楽しむ・まち歩き~開催報告

ボランティア活動に興味がある方が、実際に市民活動やボランティア活動をしている方の活動を知り、ボランティア活動へ参加するきっかけにしていただく目的で開催。当日の9月24日(日) は秋晴れのまち歩き日和。29名の方が西舞鶴のまちを歩きながら「KOKIN」*の活動の一端を体感しました。

参加者からは「舞鶴の良さに気づかせてくれる体験でした」「まちを楽しむという思いに共感をしました」「何気なく見過ごしているところに、建物の歴史が隠れていたり、それに気付かせてくれるいい機会でした」などの感想をいただきました。

舞鶴にはまだまだタカラモノがたくさんあります。 参加者自身の中にあるタカラモノ(自分の好きなこ とや得意なこと)を地域に生かしたいという思いを 再認識するよい機会となりました。

%[KOKIN]

西舞鶴を拠点に「まちを楽しみ、発信する」ことをテーマ にまちづくり活動をおこなうグループ









新舞鶴・三笠地域を知る

新舞鶴・三笠地域は、総人口14,620人で65歳以上の高齢者は4,614人、高齢化率は31.6%(市全体30.7%) の地域です。(平成29年4月1日現在)

今回は、新舞鶴・三笠の各民生児童委員協議会が実施されている事業の一部を紹介します。

新舞鶴民生児童委員協議会

①子育でぶれあいの集い

3歳以下の子育て中の母親たちが仲間づくりをする場 にと毎年開催されている「子育ての集い」が6月13日(火) 竜宮会館で行われました(参加者72名)。

保健師による乳幼児の健康についての話や子育て中の ママさんによるマリンバ演奏や手遊び、さらに民生児童

委員による「ア ンパンマン 紙芝居など、 会場は盛り上 がりました。





②ひとり暮らし言齢者のつどい

10月17日(火) 舞鶴市勤労者福祉センター にて「ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い」が 開催されました(参加者61名)。大正琴の演奏、 お笑い川柳、ビンゴゲームなど昼食をはさんで 多くの趣向を凝らした催しで参加者は終始笑顔 で楽しまれました。



三笠民生児童委員協議会

① 誕生日友愛訪問

ひとり暮らしをしている70歳以上の方を対象に、手作りの「一言 メッセージ」と「プレゼント」を持参し訪問。訪問時に交わす会話 のなかで、地域の実情等を的確に把握し、今後のより充実した相談・ 援助・情報提供等につながるよう努めておられます。

②たそがれ映画祭

7月26日(水) 三宅集会所、7月28日(金) 橘幼稚園で、地域の 子どもと両親·祖父母を対象に毎年恒例の「たそがれ映画祭」が 開催されました(参加者97名。※両会場の合計)。

目の前に繰り広げられるマジックに子ども達は興味津々で真



剣に見入っていまし た。アニメ上映会で は子ども達の大好き な「ドラえもん」と 「アンパンマン」を 楽しく鑑賞。

夏休みの楽しいひ と時を過ごしました。

③親子のうどい

10月5日(木) 舞鶴市商工観光センタ - 4階 展示交流室にて、4歳までの乳幼 児とその保護者を対象に「親子の集い」 が開催されました。

保健師による健康講座「誉めて育て る」で学び、保育士による「親子で遊ぼ う」で体を動かし、おやつタイムでは一 緒におやつを食べて交流しました。参 加者の中には、「この集いのおかげで、 近所に住んでいることがわかり、仲良く なれました。」などの声も聞かれました。



城南地域を知る

城南地域は、池内·高野·中筋の3つの小学校区を含む、地域です。

城南地域の人口は14.382人で、65歳以上の高齢者の人口は3.868人(高齢化率26.3%)です。(平成29 年4月1日現在)

社会福祉協議会では、民生児童委員協議会との協働事業の開催や地域の会議に出席するなど、 地域の方との関わりを大切にしています。

今回は、民生児童委員との恊働事業や地域でのサロン、地域ケア会議についてご紹介いたします。

〈第22回子育て懇談会〉8歳までのお子さんと保護者の集り



7月1日(土)、城南会館で「第22回子育て懇談会」が行われました。(城南民 生児童委員協議会、本会の共催)

0~3歳の子育で中の世帯を対象に、子育で世帯の孤立化を防止し、友だち

をつくってもらう目的で開催しています。この 日は33組95名の親子が集いました。

おはなしキャラバンたんぽぽの皆さんの人形 劇を見たり、七夕の飾りつけをしたりして、親 子の交流はもちろん、同じ地域で暮らす親同士 も交流を深め、楽しいひとときを過ごすことが できました。

〈地域のサロン〉伊佐津系和志いサロシ

普段のサロンは、毎週月曜日に粟嶋会館で健康体操、歌、情報交換、輪投げなどをして楽しく行われています。 今回は、社協の「地域まるごと支えあい助成金」を活用し、バスに乗ってお出かけサロンを実施しました。秋 晴れの下、鹿原の金剛院で色とりどりの紅葉を満喫し、その後は美味しいランチを楽しみました。いつもとは ひと味違ったサロンとなりました。









舞鶴市社会福祉協議会では地域の福祉活動に「地域まるごと支えあい助成金」を交付しています。このような「お出 かけサロン」の実施費用も交付対象となります。伊佐津ふれあいサロンさんのように、いつものサロンとちょっと違っ た「お出かけサロン」でココロも体もリフレッシュしてください。毎年5月頃ご案内し、8月末を申請締切としています。

〈地域ケア会議〉

城南地域は、池内・高野・中筋の小学校区に分け て、地域ケア会議を行っています。民生児童委員、 地域包括支援センター職員、社協職員で、地域の 現状や課題を共有し、地域での支え合いについて 考えています。

地域で活躍されている民生児童委員の方々の活 動を伺いながら、地域の課題を把握し、暮らしや すい地域づくりを目指して取り組んでいます。





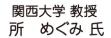
案内 地域支えあいサポーター養成講座 開催

「地域支えあいサポーター」は地域のみんなが安心して暮らすため、身近な地域の支 えあい活動(声のかけあいや見守り、かんたんな生活援助)を行うボランティアです。皆 さんが暮らす地域のために、そして自分のためにボランティア活動をしてみませんか。 どなたでもお気軽にご参加ください。

□ 時 平成30年1月20日(土)13:30~16:00

場 所 舞鶴市中総合会館3階 集団健診室

内 容 ・対人援助についての講義・演習 ・現役サポーターによる活動実践報告 など 講師 関西大学人間健康学部 教授 所 めぐみ 氏



対 象 地域の福祉活動に興味があり、 「地域支えあいサポーター」として 活動していただける方ならどなたでも

定 員 50名程度

【お申し込み、お問い合わせ先】 舞鶴市社会福祉協議会へお名前、お電話番 号をお知らせください。

「地域支えあいサポーター つて?

身近な地域(概ね小学校区内)で支援が必要な方 の要望を受け、お話し相手やゴミ出しなどのお手 伝いなど簡単な生活支援を行うボランティアです。 支えあう気持ちがあれば、どなたにでもできる 範囲でご参加いただけます。

「赤い羽根共同募金運動」「歳末友愛運動募金」への ご協力ありがとうございました

10月1日からスタートしました「赤い羽根共同募金運動」、11月21日からスタートしました「歳末友愛運動募金」 の募集期間が終了いたしました。多くの皆さまのご協力、誠にありがとうございました。お寄せいただきました 募金は有効かつ適正に活用させていただきます。

それぞれを集計し、次号の本会広報誌及び本会ホームページで詳細をご報告させていただきます。





募金活動のスタートである10月1日には、舞鶴港とれとれセンターとらぽーるで街 頭募金活動を行いました。共同募金運営委員をはじめ、たくさんの高校生も参加し てくれました。



赤れんがフェスタにも出展。雨の中、 マスコットキャラクター「愛ちゃん」も登 場し、PR活動を盛り上げてくれました。

ご寄付をいただいた方々〈平成29年9月7日~平成29年12月15日受領分〉



貴重なご芳志ありがとうございます。大切に活用させていただきます。

● 国際ソロプチミスト舞鶴 様 他 匿名 2名様

福祉用具、現金 14,000円